

2013年5月1日から25日にかけて、尻別川の2支流でイトウたちの自然繁殖遡上が確認されました。「オビラメの会」は、地元・倶知安町役場、北海道後志総合振興局などと協働で、現地での「見まもり隊」活動を24時間体制で実施。参加者たちが日々つづった「見まもり日報」を全文再録します。

5月1日(水)

午後1時すぎ、坂田、草島着。♂3匹(1m±/2、120over/1)、♀2匹(1m over/2) 気温6℃ さむい。手がかじかむ。♀がホリを掘っている。3時過ぎ帰る。吉岡さん、その後着。

5月2日(木)

午前中、菅原さんほかハウス設置。♂1確認(足立さん)。川村さん合流、イトウ姿見えず。

14:30 草島さん、ヒラタ到着。オビラメハウス内で川村さん、足立さんと情報交換。

14:45 足立さんを残して授章式へ。

16:00 北洋銀行ご一行と帰着。

16:15 北洋銀行ご一行帰途へ。

~17:15 オビラメハウス内で吉岡さん、足立さん、川村さん、草島さんと情報交換。足立さんパトロール→下流カーブ付近で♂1確認。

17:30 足立さん帰途へ。

17:45 ヒラタ到着。

18:00 岡崎さんからTEL。

18:20 菅原さんとハウス内で情報交換。

20:00 菅原さん帰途へ。

5月3日(金)

04:35 パトロール、風おさまる。やや雨。

04:55 イトウ見つけられず。

05:00 ヒラタ離脱。(ラーメン食べてください)

05:15 岡崎着、氷雨、さむい。

06:15 パトロール。雪。風力1。1♂京極樋門のCu上流100mを上流に向かって移動(さむい) クルマー一台。スズキのライトバン。札幌40 ●△□-○※ イトウを捜している様子。

07:20 確認できず。

07:35 親子2人の見学者あり。少し雑談。吉岡さんの知人らしい。

08:10 1♂確認。

08:15 オカザキ見守りから離れる。次の方(足立さんらしいと聞いている)よろしくお願いします。

14:38 吉岡着。弁当持参するが誰もおらず! 川にも人影は見えず。4時ごろ坂田氏が来るとのこと、それまで待っています。3、4人分の食事を用意。

15:15 1ペア、オス1m15位、メス1m位。もうすぐ産卵か? ホリをずっと掘っている様子。下流一つ目の左へのカーブの内側。見学者8名(15:15~)。

15:45 坂田着。

見学者 16:00 ごろカップル2人、

16:20 ごろ親子(子ども2人)3人。気温3~4℃、ずうっと雨。

17:05 吉岡さん帰る。

18:30 オス2匹、メス1匹。雨が小降りになる。

20:20 山根君到着。

5月4日(土)

坂田・山根 気温5℃(昨日よりあたたかい)、くもり、水きれい。

05:20 軽トラ1組(2人)。♂1(山根確認)。

07:00 パトロール(坂田)小雨ぱらつく。左岸を歩くが1尾も確認



できず。産卵床を1カ所確認。水量は少ない。にぎりなし。昨年までのような深みがない。イトウが休むような部分が少ない。岸際しかないかも知れない。川底の砂利は増えていて、それは悪くはないと思うが……。

08:00 雨強くなる。10分くらい。



09:00 川村先生着。坂田さん倶登山川パトロール。

09:05 会長着。

09:30 川村先生♂3、♀(たぶん)1確認。

10:00 足立さん着。

10:30 村山さん夫妻、男性3人組、磯田さん(町議)、石川養鶏4人、それぞれ見学。

09:00 ~ 10:00 クドサン、雪多く、積雪深60~80cmくらい。水きれい。魚の気配なし。

昼~16:00 1ペア産卵行動。

16:00 黒松内高橋氏、差し入れコーヒー。見学者60代夫妻。

16:30 草島会長、川村さん OUT

16:45 坂田さん OUT

17:00 山根さん OUT

5月5日(日)

05:30 ~ 07:00 ♂3~4匹。水門から下流。

06:00 見学者。軽トラ、地元の親子2名。

07:00 ホタレンジャーの方。5月12日午前9時半ごろから子どもたちと見学に来たい、とのこと。会長、川村先生 IN

09:20 山根 IN

10:00 男性2人。岡崎さんほか2名。

11:00 沼田さん IN

12:00 ♂1しか見えず。晴れて川は濁る。

14:00 沼田さん OUT

14:30 くすのきさんともう1人見学。

15:00 吉岡さん IN

16:20 吉岡さん OUT

16:30 会長 OUT

17:40 坂田着。

18:40 足立さん OUT。デリカ1台。目的不明。

19:10 山根くん OUT。小雨。

5月6日(月)

05:05 いつもの2人組(親子)。小雨。気温3℃。水はきれい。水門

のところに1尾の♂を確認。それにしても雪が解けない。このまま6月まで解けないのではないかと感じてしまうくらい。農作業もできないと思う。ひそかに、とんでもないことになりそうな気配。個人的にはこの時期にこれだけ雪が残っているのは初めての経験。(坂田)

06:00 雨が強くなってきた。雪解けにつながるとは思うが、いかにせん気温が低い。もちろん2月3月よりは暖かいが……

07:00 雨がやむ。

07:30 にぎり始めた。

08:20 にごりが落ちた。

09:05 草島さん着。

09:10 ~ 09:50 左岸を歩く。♂3尾、♀1尾。雨つよくなる。いつものササの上流に産卵床あり。今年はフチがないので魚が休むところがない。水門から下流、または川岸くらいしかない。そのためか、下流にいて上ってくるようにみえる。イトウにとっては休む場所が少ないとキツイと思う。かなり体力を使っていると思う。

10:30 堰堤下に♂1尾観察。

10:35 50代夫婦1組。ユンケルを差し入れ!!

12:00 3人バラバラで見学。

14:00 村山さんファミリー。水門で♂2尾確認(坂田)

15:30 草島さん帰(バス)

17:00 足立さん着。雨が上がって明るい。

19:45 坂田 OUT

5月7日(火)

06:30 見学者。地元2人。

06:00 ~ 07:30 ♂3、♀1 産卵行動はなし。

08:30 吉岡さん着。

09:00 草島会長着。

09:30 吉岡さん OUT

10:00 徒歩巡視。♂2

13:00 徒歩巡視。♂3

14:00 見学者1名 京極町民。

14:50 土木現業所 小林氏。



15:00 見学者2人。1名は会員。
 15:30 見学者1名。地元民。
 16:10 草島さん OUT
 17:30 見学者1名。地元民。
 20:00 足立 OUT
 22:45 矢吹 IN

5月8日(水)

06:45 岡崎着。薄曇り、風力2、水燈明。
 07:00 矢吹 OUT



07:00 ~ 07:50 パトロール。3♂♂♂、1♀確認。1♂は京極町側樋門の直下流。2♂♂1♀は本流合流の直上流に位置。
 07:30 観察者1名、3日と同じ人
 08:40 草島会長到着。見まもり位置移動(→本流との合流側へ)。
 11:30 大きなPairが繁殖中。♀の掘るintervalが長いので、これから産卵かな、と想像。増水。ニゴリあり。京極側上流から3株目のヤナギの根元にカルガモの巣あり(卵あり)。オムレツ禁止。
 12:00 オカザキ OUT、五十嵐 IN
 12:15 ひとつがいがしきりに繁殖行動を行なう。
 15:45 草島さん OUT。♂2♀1確認。
 17:00 五十嵐 OUT、矢吹さん IN
 22:10 矢吹 OUT

5月9日(木)

00:30 鎌田着。夜間異常なし。
 06:40 見学者1人。白の軽トラ、○□-△■。
 07:30 吉岡、♂1尾、♀1尾。食事持参3名分。
 09:30 足立 IN

10:00 道新記者。
 10:30 ~ 12:20 小学生見学。
 12:30 ~ 14:30 クドサン巡視。魚影なし。増水している。
 15:40 坂田 IN。ニゴリ強い。15°C。
 16:10 菅原さん IN
 16:15 カマタ婦、草島会長 OUT
 16:30 ニゴリが弱くなる。けれど魚を確認できるほどではない。
 19:00 足立さん OUT
 22:10 山根 IN

5月10日(金)

04:30 山根左岸パトロール。♂1
 07:00 ♂1 気温12°C。にごり薄い。産卵する場所が、ある程度(毎年)限定されている。今年も下のたまりで行なわれている。(坂田)
 09:15 足立、草島会長着。
 10:00 少しずつにごりが強まる。
 11:30 川底が確認できないくらい濁る。見学2組。気温19°C
 16:00 足立、会長 OUT
 16:30 見学。濁っているのですぐ帰る。
 17:00 見学。濁っているのですぐ帰る。
 19:00 いつもの方(子どもも)。すぐ帰る。少しニゴリがとれてきている。
 19:30 風が強くなってきた。



5月11日(土)

06:00 ~ 07:30 山根、左岸パトロール。♂3。雌は多分いない。♂がまったく動いていない。見学、軽トラの男性(毎朝来ている)。コゴミ、ウドが出始めた(坂田)。
 08:40 阿部幹雄さん、会長 IN。♂4、♀はいない。
 10:00 阿部さん OUT
 10:10 親子連れ3人見学。
 09:30 ~ 10:30 クトサンパトロール。クマ。濁りは弱いけど水量はある。この後の雨で濁りが強くなり、魚の確認はより難しくなると思う。(坂田)
 11:00 雨強い。風も強い。
 12:30 会長 OUT
 15:00 吉岡さん IN
 15:30 みのさん(坂田さん知人)。
 16:30 吉岡さん OUT

5月12日(日)

06:00 農家さんが「機械にロープが引っかかりそうなので外せないか」とのこと。
 08:30 ♂3
 08:50 藤原さん、足立さん、会長 IN。藤原さんは来る前にクトサンに寄り、♂1(60cmくらい)発見。
 09:30 ホタレンジャーのみなさ



ん着、イトウ見学。かろうじて♂を見られました。

09:00 ~ 12:00 坂田さんクトサンパトロール。イトウは発見できず。俱登山、雪解けは進んでいる。魚は確認できず(坂田)。

14:00 森山さん見学。

14:10 山根 OUT

14:30 対岸に2人。1人は「昔、蘭越でイトウ釣りをしたけど、釣れなかった」との話。「雑誌で知って見に来たら本当に見ることができて感激」。♂1匹、落差越えて橋の上流に上った。

15:50 坂田 OUT

16:30 草島会長、坂田さん OUT

18:15 親子連れ5人。落差工直下の♂見学。「オビラメの会が将来、イトウ釣りを楽しめる川に戻すことを目標にしていることに共感している。頑張っ！」とエールをいただきました。

5月13日(月)

04:50 ざっと見たところ♂1尾のみ確認。

07:00 寒別にすんでいるという農家(?)の方、軽トラでカメラを持ってきた。毎日のように来ているとのこと。カモの巣の近くに入って

カモが逃げたので、事情を話して離れてもらった。落差工下に♂1確認。

07:30 国道橋から上流、水路橋上流200m程度蛇行区間までパトロールするもイトウ確認できず。

08:50 会長 IN 後志総合振興局2名見学。差し入れくれた。♂1尾確認。藤原さん俱登山川パトロール。クトサン3、4号魚道。水クリアだが水量多く、魚確認できず。昨年産卵ポイントの上下流、右岸支流合流から林道コルゲートの上流500mほどまでの区間、確認できなかったが、右岸支流内に50cm強の♂イトウ確認。

12:30 平田さん、吉岡さん、川村先生 IN 14:00からの会議前に立ち寄り。

14:00 藤原さん、去年のNHK撮影場所ペア発見、産卵している様子。

16:00 会議後、ご一行見学。♂は見えた。

16:05 岩瀬さんともう1人見学。

17:00 藤原さん OUT、会長、岩瀬さん OUT

17:30 平田さん IN

19:00 山根さん OUT

5月14日(火)

04:30 ざっと見回るも視認できず。風なし。薄曇り。水量、昨夜と変わらず。センダイムシクイほか野鳥さえずり多数。

08:00 山根 IN 左岸パトロール。♂1。カモは何かに襲われた様子。卵は割れて親ガモはいない。

08:30 会長 IN

10:20 会長、平田さん俱登山へ。

10:30 福島町長、助役ら4人見学。会長、平田さん戻ってきて説明。

10:50 会長、平田さん再び俱登山パトロール。イトウは見つからず、熊の足跡多数。

12:50 会長、平田さん OUT

13:30 気温が高く(久しぶりに)雪解けが進んでいる。川の水は多くなっているが濁りはあまりない。朝

見た♂はどこに行ったのか見当たらない。

13:50 総合振興局の3人見学。

14:00 吉岡さんとHTB武井ディレクター見学、取材。

14:20 吉岡さんペアを発見。♀は1mくらいとのこと。

14:30 親子3人(お母さんと女の子2人)見学。お茶を差し入れてもらいました。

16:40 親子2人見学。

17:10 武井ディレクター取材終了。

5月15日(水)

05:00 落差工下に♂1。小さめ。90cmくらい? 軽トラの男性、今日も見学。

07:00 オビラメハウス前、♂1

09:00 足立、草島会長着。

09:30 いつものササのところで、



ペア1、もう1匹♂。たまにケンカをしている。

10:00 道自然環境課・柏崎氏と総合振興局の2人見学。オビラメハウスにて懇談。

10:30 ♂3、♀1。うち1ペアで産卵行動。

09:30 ~ 11:00 俱登山、水量多いが濁りなしで見やすい。魚見えず。

12:00 ♂2

15:05 坂田 IN

17:00 会長、足立 OUT。♂=ササのところ。堰堤下2尾。♀1

19:00 山根 OUT

5月16日(木)

04:40 くもり、気温6℃、水温5℃。♂3尾、♀1尾。♂たちが♀

を独占しようとする。バトルはない。

06:50 陽が射しはじめた。

07:00 ササのところで産卵行動。

07:40 山根 IN

08:00 会長、足立さん IN



09:00 ササのところのペアは産卵しなかった。見学の男性が邪魔？

11:00 倶登山、魚は確認できず。産卵床らしきものはあり。でも分からない。※クマの足跡多数。

15:00 ♂1尾。

16:00 会長、足立さん OUT

16:10 水門より下流で♂1。濁り強い。ほかは見えない。

18:00 山根 OUT

5月17日(金)

05:00 下流♂2尾、ササ♂1尾 ♀1尾。晴れ、気温5℃、水温5℃。

07:00 山根くん IN

08:00 坂田 OUT 増水・濁りはまだない。

08:40 会長 IN

09:30 ~ 11:10 ♂2 ♀1 (うちペア1)。ササのところで産卵行動。

12:30 ♂2 ♀1。かなり増水。

13:30 さらに増水。濁り入る。

16:00 会長 OUT

5月18日(土)

04:10 晴れて水はクリア。♂1

06:00 くもり。♂3。1匹は赤い部分で90cm以上ありそう。

07:30 ササのところペア1。産卵行動。

08:00 会長 IN

08:10 山根、採卵手伝いへ。

10:00 五十嵐 IN 草島会長にインタビュー。女性1名と子ども2名

見学。♂3 (中間1、水門近く2)

12:00 五十嵐 OUT

12:30 山根復帰。

14:00 ♂3 (♀はいない様子)

15:00 坂田 IN

16:00 会長 OUT

18:00 ♂2尾。1尾は大きい。

トロボサ下/ササの脇。坂田 OUT

5月19日(日)

05:00 晴れ、水量少し減りクリア。♂2、笹の近辺と動き回っている奴。♀は見当たらない。

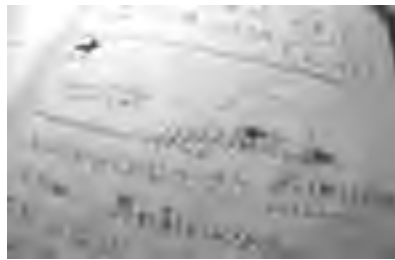
07:00 軽トラ男性と子ども見学。

09:00 会長 IN

10:00 女性2人見学。

11:00 バイクの男性、カメラ持って見学。

12:00 会長、大きい♂1 (1m 20cm?) もう1匹♂1mくらい。



12:00 ~ 13:00 3組6人見学。

13:30 道新・鈴木記者見学。笹のところにペア1。山根、倶登山パトロール。魚は全く見えず、水量ほとんど減らず。水はクリア。

15:00 吉岡さん IN

15:30 ♂3 ♀1 (うちペア1)

16:00 吉岡さん、会長 OUT

16:30 家族4人見学。♂2 ♀1 (1ペアで産卵行動)

22:45 矢吹 IN 山根 OUT



5月20日(月)

05:00 明け方よりかなり本降り。6時以降曇り。

06:00 ♂2

07:00 矢吹 OUT 山根 IN

10:00 ♂1、♀はいない様子。水量少し増えたが水はクリア。

12:00 ♂1。やはり♀はいない。

12:30 会長 IN

13:00 ~ 15:30 菅原さん立ち寄り。

16:00 会長 OUT

16:30 ~ 17:30 ♂3。水量は少し減り、かなりクリア。♀はいない様子。きょう一日じゅう曇りの天気。

22:45 矢吹 IN、山根 OUT

5月21日(火)

02:00 雷雨、土砂降り。

05:30 水量増、濁りあり。曇り。魚影は確認できず。

07:00 矢吹 OUT 山根 IN

09:00 会長 IN くもり、時々日が射す程度。♂2、定位している。♀はいない様子。比較的暖かい。動くとき少し暑いくらい。

11:30 村山さん、会長と懇談、見学。

12:00 男性2人見学。イトウは見えず。

13:30 会長、左岸パトロール。イトウは見えず。

15:20 吉岡さん IN パトロール、イトウは見えず。

16:00 会長、吉岡さん OUT



16:10 突然、泥濁りになった。上流で何かあった？ 今日午後から晴れる時間も多し。

17:00 左岸パトロール。♂1、右岸の柳の下でじっとしている。

5月22日(水)

05:30 ~ 06:00 ♂1、昨日と同じ場所、じっとしている。曇ったり晴れたり、雨がぱらついたり。水量は減っているが多めをキープ。水はクリア。

08:30 会長 IN

12:00 ♂1、産卵場所で定位。

13:20 雨が降りだし、本降り。会長 OUT

14:00 かなり濁り入る。

14:20 吉岡さん IN ♂1

16:10 吉岡さん OUT

17:30 ~ 18:00 両岸パトロール。イトウの姿はなし。

5月23日(木)

05:20 ~ 06:50 小雨、霧。水量はほぼキープ。濁りなし。両岸とも川岸をパトロール。イトウの姿なし。

10:00 右岸パトロール。柳の下に♂1。うーん水が治まらないのでなかなか帰ってくれない。人目につかない場所に来てくれれば良いが、丸見えになる産卵場所に出てくるの

で、そのまま放っておくわけにもいかない。

12:40 会長 IN

14:30 ~ 15:00 会長♂1。いつものササのちょっと上流。動き回っている。

16:00 会長 OUT

17:00 朝の♂は産卵場所。ほかにもう1匹♂!! 色が鮮やかではない。少し上流の岸のほうへ上っていった。よって♂2。今日一日中、霧に覆われている。水量ほとんど変化なし。非常にクリア。

5月24日(金)

小雨、空全体を覆う雲。水量少し減り、今までで一番少ない。非常にクリア。

07:30 ~ 07:50 ♂1。右岸柳の下。キズのある魚、もう1匹は見当たらない。

10:00 少しずつ晴れてきた。

10:30 ~ 11:00 ♂2。キズ有りの魚と、鮮やかでない色の魚。柳の下に隠れるもほとんど丸見え。今年初めてサクラマス稚魚確認。

12:00 ほぼ快晴。しかし風は非常に冷たい。まわりの山の桜が咲き始めた。

13:00 会長 IN

13:30 気温が上がり、少し増水。やや濁りあり。

16:00 会長 OUT

17:00 増水し、濁り入る。

18:00 日が陰ると晴れている分、急に寒くなる。

5月25日(土)

05:00 曇り。水量、昨日朝と同じくらいまで減っている。クリア。

05:30 小雨降り出した。両岸パトロール。イトウの姿見えず。まだ隠れているかも。

06:50 坂田 IN

07:00 雨上がる。東の空が少し明るくなる。

09:00 右岸パトロール。イトウの姿なし。山根、採卵手伝いへ。会長 IN

12:30 ~ 14:30 坂田、倶登山。X川で♀1尾、60cmくらい。産卵床1つ確認。倶登山川本流では未確認。

13:00 右岸パトロール。イトウの姿なし。水量は朝と同じ。増えていない。

15:30 山根、会長、吉岡 OUT

16:00 九州ナンバーのクルマ、カップルで釣り

17:30 坂田 OUT

5月25日17:09 (一斉電子メール)

長い間の監視活動ご苦労様でした。本日をもちまして監視を終了いたします。今年も皆様の活動で何の問題も又怪我などもなく、尻別イトウも無事産卵を終えることができました。皆様の多大なご協力に感謝、感謝です。

オビラメの会事務局長 吉岡俊彦



オビラメの会トピックス

倶知安でイトウ保全 意見交換会

倶知安町役場の呼びかけで5月13日、倶知安風土館で学習会が開催され、倶知安町、ニセコ町、蘭越町、後志総合振興局、後志地域生物多様性協議会などの関係機関とオビラメの会が参加しました。川村洋司・地方同区立行政法人北海道立総合研究機構・さけ・ます内水面水産試験場研究職員によるイトウ尻別川個体群についての講演の後、尻別川流域でのイトウ個体群復元について意見交換。「オビラメの会」は、「尻別川流域自治体統一条例において、繁殖期・繁殖地域でのイトウの繁殖活動を妨げるような行為を禁止する規則を設けてほしい」などと提案しました。

飼育イトウの採卵は ならず

「オビラメの会」は5月18日と同25日、倶知安町内の施設で飼育中のイトウたちの人工授精を試みましたが、残念ながら不首尾に終わりました。親魚候補たちの健康状態がすぐれず、成熟が十分ではなかったことが原因とみられます。6月9日には飼育池の補修工事を実施。来シーズンは万全の状態です。来シーズンは万全の状態です。人工授精に成功できるように対策を講じます。

猿払村でイトウ保護 条例制定へ

道内最北のイトウ生息地として知られる猿払川などを擁する猿払村で6月1日、「2013年度第7回イトウシンポジウム in 猿払」が開かれ、同村は来年4月までに新条例づくりをめざすことを決めました。夜釣り禁止、釣り期間・釣り区間の設定など、村独自のルールが盛り込まれる見込み。南富良野町イトウ保護管理条例（2009年制定）に続き、全国で2番目の本格的なイトウ保護条例となります。

「オビラメの会」は新入会を歓迎します

「尻別川の未来を考えるオビラメの会」は、会費と寄付金などで運営される市民団体です。みなさまのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。年会費は2000円です。郵便局の振り込み用紙に住所、氏名、電話番号を明記のうえ、入会希望と書き添えて、右のゆうちょ銀行口座にお振り込み下さい(手数料はご負担願います)。会員期間はお振り込みいただいた日から年度末(5月)までです。おおむねひと月以内にニュースレターをお届けします。

■年会費 2,000円

■ゆうちょ銀行

02720-9-11016

■加入者名「オビラメの会」

会員のみなさまへ

2013年度の年会費納時期を迎えています。手続きはお早めに。

WANTED



標識オビラメ見つけたら

☎ 0136-44-2472

オビラメ事務局 マテ

オビラメの会ニュースレター 第40号(2013年6月発行)

OBIRAME Newsletter No.40 June 2013

■発行 ■ 尻別川の未来を考えるオビラメの会

■編集 ■ 平田剛士

■印刷 ■ (株)須田製版(北海道滝川市栄町3-5-16)

■発送 ■ 吉岡俊彦

■口座 ■ ゆうちょ銀行 02720-9-11016 オビラメの会

■事務局 ■ 北海道虻田郡ニセコ町富士見65 吉岡俊彦方

〒048-1501 TEL/FAX 0136-44-2472

<http://obirame.fan.coocan.jp/>

©2001-2013 Obirame Restoration Group

水と空気、みどりの大自然

ニセコが好きだ

楽しんだあとは川を語ろう

まぐろ屋十割

ニセコ町富士見 65 TEL/FAX 0136-44-2472

Email / itou110@sa2.gyao.ne.jp